

# ま じ り

Vol.35 2020/3

富士市は男女共同参画都市を

宣言して10周年を迎えました。



キットパスでハンドスタンプ



こねこねせっけん作り



犬塚教授の講話



オープニングのコーラス



キャンペーンソングを参加者全員で合唱



パネル展示



キットパスでハンドスタンプ



わらべ歌あそび



わらべ歌あそび



- 男女共同参画都市宣言10周年記念式典 ..... 2~3
- あなたの地区の男女共同参画地区推進員 ..... 4
- ワーク・ライフ・バランスセミナー / ホワイトリボンラン ..... 5
- 富士市男女共同参画センターの紹介 ..... 6

もくじ

令和元年12月14日  
男女共同参画都市宣言記念事業  
子どもイベント広場  
&  
記念式典の様子





富士市木島 富士川身延線沿い

# 男女共同参画都市宣言って？

富士市は、平成21年に性別に関わりなく、誰もが個性と能力を発揮し、心豊かに生きる社会を目指して、男女共同参画都市宣言をしました。  
全国で1,741の自治体が宣言しており、静岡県においては島田市に次いで2番目に富士市が男女共同参画宣言都市となりました。



◆富士川地区に男女共同参画宣言都市の広告塔があります。ご存じでしたか？

## 誰もが心豊かに自分らしく

# 男女共同参画都市宣言

## 10周年記念式典 実行委員によるテーマ研究発表

平成31年度4月、男女共同参画都市宣言10周年記念事業のため、日ごろから富士市の男女共同参画に携わる市民で実行委員を組織し、3つの分科会に分かれ、未来の富士市を見据えたテーマ研究をすることになりました。3分科会それぞれ、何度も打ち合わせを重ね、12月14日の記念式典を迎えました。内容についてご紹介します。

# A

分科会

テーマ研究内容

### 急速に進む少子高齢化

～子育て世代を孤立させないために～

### 住民の三世代交流会開催・・・2例発表

A分科会は、少子高齢化にある昨今に、子育て世代を孤立させない方法を探ることをテーマとし、実行委員6名で検討を行いました。

昔のような地域とのつながりがない現状に加え、核家族化の現代に近くに親族や知人がいない就学前の子を持つ世代はどのように子育てしているのかを把握し、子育て世代が孤立せず、安心して子育てできる環境を作っていくための方法を探るため、サロン川原宿と菜桜助産所にて、実際に三世代交流会を行ってみました。

交流会では、シニア世代と子育て世代との意見交換、常備菜の話と試食が行われました。

意見交換では、シニア世代の子育てでよかったこと、大変だったこと、子育て世代が地域に求めることなどをテーマに、シニア世代と子育て世代が自由に意見交換を行いました。シニア世代、子育て世代それぞれの参加者からも「交流を持つことは大事」「各地域で交流会を開催してほしい」「地域には味方がいっぱいいる」などの感想が寄せられました。

交流会の意見をまとめると、個人を尊重した上での地域との適度な交流の必要性が感じられる結果となったので、今後、交流の場ができるよう場づくりや世代間交流を取り仕切るコーディネーター役の育成ができれば、地域内で助け合える子育てに優しい富士市になると提案しました。

交流って大切と改めて実感!



サロン川原宿での三世代交流会



発表の様子

その他、当日の様子や式典資料は  
富士市ウェブサイトよりご覧になれます。

右記QRコードからもご覧になれます。→



## B

分科会

テーマ研究内容

## 女性と若者とともにすすめる これからのまちづくり ～男女共同参画条例の上手な活かし方～

B分科会は、制定して15年になる男女共同参画条例に着目し、富士市の男女共同参画の推進に、条例をどのように活かしていけるのか実行委員5名で検討を行いました。

まず、条例を知っていくため、条例に規定されている地区推進員に話を聞くことや多文化・男女共同参画課が事業所や中学生に行ったアンケートを読み解き、富士市の男女共同参画の実情に触れていきました。

実情に触れていくうえで、もっと条例を上手に活かせないかと考え、静岡大学の日詰教授を招き、8月に中学生から80歳代までの男女約80名が参加する講演とワークショップを開催しました。

日詰教授からは日本の現状から今後の展望についてお話いただきました。講演の後には、学びと気づきの機会を増やすため、グループで講演の感想や個人が感じる不満、今後の展望について話し合いました。グループ内や全体共有でさまざまな意見が出て、価値観の多様化を参加者で共有することができました。

今後、富士市において、より男女共同参画を進めるために、やはり条例をもっと多くの人に知ってもらうことが必要であり、さらに15年の月日を経て変革してきた現代に合わせ、改正も必要であると提案しました。

また、市民が自由に話し合い、意見を出し合える「場づくり」の必要性についても提案し、様々な人の意見からたくさんのアイデアを得ることで、富士市の男女共同参画をみんなで推進していくことが大切であると説明しました。



ワークショップの様子



発表の様子

意見は十人十色！  
活発な意見交換の場  
となりました！

## C

分科会

テーマ研究内容

## 富士市の働き方の実態とその意識

C分科会は、『働く』ことに着目し、富士市で生活する人がどのような働き方をしているのか、働き方を変えれば、地域での女性活躍を進められるのではないかを実行委員5名で検討を行いました。

まず、現状把握のために市内事業所へ働き方に関するWEBアンケートを実施し、219名の方からアンケートの回答に協力いただきました。

アンケート結果から、男女ともに活躍できる職場は働く意欲が高いことが見えてきました。女性が活躍する会社のメリットがあることの提案や、男女ともに活躍する会社では仕事のやりがいと満足度が高く、また、そのような会社では上司と部下の相互理解が図れており、やりがいと男女の活躍は密接に関係していると説明しました。

そのほかにも、男女とも労働時間を削減し、家庭・地域へ還元していくワーク・ライフ・バランスの充実を求める声があるという結果が見えてきたことを説明しました。共働き世帯が増えてきて、仕事をしながら育児・介護をする人が多いので、育児・介護をしながらでも働きやすい制度や理解が必要であることがわかりました。

そして、働き方を見直し、労働時間が削減された分を家庭や地域活動へ還元できます。子どもたちとかかわる時間や地域活動参加の時間は仕事への活力やアイデアにもつながることを説明しました。

また、地域の役員のなり手不足の問題にも触れ、働き方改革を参考にした効率化や参加しやすい体制づくりなども提案しました。



打合せの様子



発表の様子

分科会自ら働き方改革！  
「テレビ電話会議」も  
実施しました！

# 知ってますか？

# あなたの地区の 男女共同参画地区推進員

富士市では、「富士市男女共同参画条例」に基づき、生活に身近な「地域」から男女共同参画を推進するため、平成16年度から「男女共同参画地区推進員」を設置しています。

26地区に計104人（令和2年3月現在）の男女共同参画地区推進員がいます。ご存じでしたか？

男女共同参画地区推進員は、「地区での男女共同参画推進」と「ブロックでの男女共同参画推進」を行っています。

具体的にどんなことをやっているのか一部をご紹介します。

## 講座、講演の実施

地区推進員が企画をしたいろいろな種類の講座が実施されています。講座の冒頭などで、男女共同参画についての説明を入れ、PRをしています。

### 富士見台地区

男性の家事参画を促す、男性の料理教室



ほかにも様々な地区事業が企画されました！地区事業、ブロック事業は、広報ふじや町内回覧などでお知らせしますので、興味のある講座にぜひご参加ください。

### 富士北地区



### 吉永北地区



「振込詐欺に騙されないぞ！セミナー」と題して、騙される心理をマジックで知り、脳トレで頭を活性化させるセミナー



### 大淵地区



## 地区事業

### 今泉地区



今泉地区の歴史について学びながら、今泉地区の一万歩コースを歩く健康づくり講座

## ブロック事業

富士市を6つのブロックに分けて、より広く、多くの方に男女共同参画に触れてもらうため、講演会や映画上映会、コンサートやマジックショーなどさまざまなイベントを地区推進員が企画、運営をしています。  
◆ブロック事業については、富士市ウェブサイトよりご覧になれます。下記QRコードからもご覧になれます。

### 富士南地区、富士駅南地区



「心に触れるマリンバの音」と題して、現役大学生奏者によるマリンバコンサート

### 岩松地区



「男女共同参画ってなあに？」と題して、小学生を対象の男女共同参画を学べる講座



## チラシ・グッズ配布によるPR



地区のお祭りや文化祭などで、男女共同参画啓発グッズを配布し、男女共同参画を知ってもらうためのPR活動をしています。

## 男女共同参画アンケートの実施



すべての地区で「男女共同参画ということばを知っていますか？」や「男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することについて、どう思いますか？」などの男女共同参画に関するアンケート調査も行っています。

# トピックス

セミナー

## ワーク・ライフ・バランスセミナー

日時:令和元年7月23日(火) 14:00~

会場:ラ・ホール富士 研修室 / 共催:商業労政課

誰もが働きやすい職場環境づくりを推進するとともに、仕事と家庭生活の両立を支援するためワーク・ライフ・バランスセミナーを開催しました。

「ワーク・ライフ・バランス セミナー ～必要性と事例～」と題して、特定社会保険労務士の小田切克子先生にお話しいただきました。今年度、働き方改革関連法の改正により、時間外労働の上限規制や有給休暇取得の義務化などの変更点について丁寧に紹介いただきました。

次に、ワーク・ライフ・バランスについて、ワークとライフは天秤ではなく、切っても切り離せない両輪と説明いただいた上で、共働きが当たり前になった現在、育児だけでなく介護も男女ともに欠かせないため、画一的でなく多様な働き方を認め、様々な事情や背景を持つ人を採用し、多様性を活かすワーク・ライフ・バランスが必要であると説明いただきました。

また、働き方改革は意識改革であり、管理職を含む、全ての社員がなりたいたい姿を見据え、働く人一人ひとりの意識を変える必要があることやワーク・ライフ・バランスの具体的な取組事例のご紹介もいただきました。

最後に、人生100年時代と言われる昨今、一人ひとりが様々な事情を抱えており、時間制約のある働き手はどんどん増加していきます。限られた時間の中で、いかに生産性を上げていくかを意識した働き方を考えていくことが急務であるため、今一度、ご自身の働き方やワーク・ライフ・バランスを見直してみませんか？とお話しいただきました。

次年度は富士宮市と共催で、広域のワーク・ライフ・バランスセミナーを開催する予定です。



イベント

## ホワイトリボンラン

主催:公益財団法人 ジョイセフ / 富士拠点主催:NPO法人楽しいことやら座 / 共催:富士市

～走ろう。自分のために。誰かのために。～

世界中に妊娠・出産・中絶で亡くなる女性をなくすためのアクションを促す

チャリティファンランイベント富士市で開催されました。



ホワイトリボンラン2019の様子

【妊産婦死亡率の削減/スポーツで心と体の健康を/SDGs No.3、5、17の目標達成】を目指し、3月8日の国際女性デーに先駆け、日本全国「ホワイトリボンラン」が富士市でも開催され、多くの参加者で賑わいました。

大会公式Tシャツを着用した参加者が富士市中央公園を起点にした2～5キロの3種類のコースを走り、「妊娠・出産・子育てに優しいまち、富士市」を盛り上げるイベントとなりました。



NPO法人楽しいことやら座

理事長 渡邊 啓視 さん

誰かのため、社会のために楽しいことをやりたくて、「NPO法人楽しいことやら座」を立ち上げ、理事長をしています。

その活動の中で、知り合えた公益財団法人ジョイセフのメンバーである小野美智代さん(ジョイセフCSPグループ長、静岡県立大学非常勤講師等)から、ホワイトリボンランの趣旨を伺い、富士市で開催したい!と思ったのがこのイベントを実施するきっかけです。

家族、友人、仲間を支えられ、実行委員会を組織し、老若男女、誰もが楽しく参加できるイベントを開催することができました。実行委員一人ひとりのアイデアと行動力で、イベントが益々充実し、楽しくなっています。

今後も継続していき、いつかこのイベントが富士市の風物詩のひとつとなり、私たちが目的とする「富士市は子育てにやさしいまち」を実現化していきたいと思っています。

# 男女共同参画センターの紹介

富士市男女共同参画センターでは、性別に関わらず個性や能力を発揮できる社会の実現を目指し、講座の開催、図書  
の貸し出し、お悩み相談などを行っています。どなたでもお気軽にお立ち寄りください★

## 情報コーナー

育児、夫婦関係、健康、LGBTなど、幅広い分野の図書  
やビデオを貸し出しています。お子さまが喜ぶ絵本もたく  
さん並んでいます！どうぞ本を手にとってみてください♪

婦人公論  
エッセ  
オレンジページ  
もあります！



## 富士発・女と男のフォーラム

男女共同参画センター利用団体で構成する「きらり  
交流会議」が、講座や講演会を開催しています。子育て  
支援、親子料理教室、介護、アート、演奏会、ウォーキン  
グ、ごみ問題など、テーマはさまざま。広報ふじにて随時  
日程をお知らせしています。興味のあるものにぜひ一度  
お気軽にご参加ください。

フィランセ  
西館3階へ

## 【富士市男女共同参画センター】

〒416-8558

富士市本市場432-1 フィランセ西館 3階

TEL/FAX 0545-64-9017

E-MAIL [si-danjo@div.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:si-danjo@div.city.fuji.shizuoka.jp)

開館時間／8:30～21:00

休館日／毎月第3日曜日、祝休日、年末年始



## 女性のための相談室

不安や悩み  
抱えていませんか

女性相談員があなたの悩みを聞き、解決に  
向けて共に考え、女性の権利に配慮し、必要に応じ専門  
機関をご紹介します。

相談無料・秘密厳守

**相談専用 ☎0545-64-8997**

- 相談日：月～金曜（祝休日、年末年始除く）
- 相談時間：9:00～12:00、13:00～16:00
- 相談方法：電話・面接（要予約） ※緊急時は随時受付

## ほっとスペース

「ほっとスペース」では手遊び、読み聞かせ、紙芝居、  
折り紙などが楽しめます♪

子どもだけでなく、ママやパパも一緒に楽しめる盛り  
だくさんの内容

で、子育てのヒ  
ントも得られます！

開催日は、市  
のホームページ  
で随時ご案内し  
ていきます。



記事についてのお問い合わせ、ご意見・ご感想はこちらへ。

きらり

富士市市民部  
多文化・男女共同参画課【富士市役所3階】  
TEL 0545-55-2724  
FAX 0545-55-2864  
〒417-8601 富士市永田町1-100

「きらり」は年1回発行します。世帯  
回覧の他、多文化・男女共同参画課、  
男女共同参画センター、各地区まち  
づくりセンター、図書館などで配布  
しています。会社やご友人にもぜひ  
回覧してください。